

障がい者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

機関名	若桜町
任命権者	若桜町長、若桜町議会議長、若桜町教育委員会、若桜町農業委員会
評価年度	令和6年度

■目標に対する達成度

(1) 採用に関する目標

目標	目標値	実績値
当該年6月1日時点の法定雇用率以上	法定雇用率 2. 8%	実雇用率 2. 73%

(2) 定着に関する目標

目標	実績
不本意な離職者を極力生じさせない	評価時点において、不本意な離職は生じていない

(3) キャリア形成に関する目標

目標	実績
本人の希望も踏まえつつ、実務研修、向上研修等を受講	職員人材開発センターや職場内研修参加の機会を提供

■取組内容の実施状況

1. 障がい者の活躍を推進する体制整備

(1) 組織面

- 障がい者雇用推進者として、総務課長、教育委員会事務局次長、議会事務局長、農業委員会事務局長を選任
- 障がい者雇用推進者、人事担当者、関係部署の責任者等や職員団体代表者等と連携体制を構築し、必要な情報共有を図っている。

(2) 人材面

2. 障がい者の活躍の基本となる職務の選定・創出

3. 障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

(1) 職務環境

- 人事評価の面談時に、必要な配慮等の有無を把握した。

(2) 募集・採用

- 特定の障がいを排除、または特定の障がいに限定、障がいを理由とした条件を設定した募集・採用等を行わず、障がい者の積極的な採用に努めた。

(3) 働き方

- 時間単位の年次休暇や病気休暇等の各種休暇制度の周知を図り、利用促進に努めた。

(4) キャリア形成

- 障がいのある職員の希望等も踏まえつつ、職員人材開発センターや職場内研修参加の機会を提供した。

(5) その他人事管理

- 面談等を通じて状況把握や体調配慮を行った。

4. その他

- 国等による障害者就労支援施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障がい者就労施設等への発注等を通じて、障がい者の活躍の場の拡大を推進した。